

滋賀県立文化産業交流会館

Art journey えいじやに

※Art journeyからネーミングした「えいじやに」では、「文化産業交流会館」とびわ湖芸術文化財団「地域創造部」からのイベント情報を発信します。気軽にArtの旅を楽しんでください。

近江の春 びわ湖クラシック音楽祭2022 米原公演

「びわ湖ホール声楽アンサンブル & 女声フォレスタ コラボレーションコンサート～音楽の環シリーズ～」

「近江の春 米原公演」は、毎年、びわ湖ホール声楽アンサンブルとフォレスタのコラボレーション公演を重ねてきました。今年は、フォレスタから「女声」メンバーが登場し、春の麗らかさ満開の趣向です。内容は、前半には昨年大好評だった「オペレッタ『こうもり』スーパー・ハイライト」がバージョン2として登場、後半には「女声」に着目した様々な楽曲を披露します。笑いも感動も詰め込んだ盛りだくさんの公演です。当館でしか観られませんのでお見逃しなく！

日時 4月29日(金・祝) 14:00開演

会場 滋賀県立文化産業交流会館 イベントホール

出演者 びわ湖ホール声楽アンサンブル

ソプラノ 栗原未和 黒田恵美
メゾソプラノ 田中千佳子
テノール 島聖聖人 古屋彰久
バリトン 迎 肇聡 林 隆史
ピアノ 植松さやか

女声フォレスタ

内海万里子 吉田和夏 池田史花 三宅里菜
小笠原優子 財木麗子 吉田明未
ピアノ 石川和男

司会

竹内直紀 大野 隆

入場料 一般2,500円 青少年(25歳未満)1,500円
【全席指定】 ※6歳未満入場不可 **チケット発売中**

プレイガイド 滋賀県立文化産業交流会館(窓口・オンライン)
びわ湖ホールチケットセンター(現金・窓口販売のみ)
ローソンチケット(Lコード:56365)



滋賀県立文化産業交流会館の 「春」の注目公演

当館のある米原は、今冬何度も大雪に見舞われ、心から春が待ち遠しい時間を過ごしました。やっと日差しが暖かくなった今日この頃。春の訪れを皆さんと喜びあえるような、当館ならではの、この時期イチオシ公演をご紹介します。

本公演の構成をご担当の竹内さんと 女声フォレスタの小笠原さんから、 メッセージが届いています。

竹内直紀さん

みなさん!こんにちは!

今回は単独としては初めて女声フォレスタメンバーが出演いたします。前半はびわ湖チームによりますオペレッタ「こうもり」のスーパー・ハイライト、後半は女声フォレスタによるザ・ピーナッツや美空ひばりさんなどの昭和歌謡、ジャンルを超えてそれぞれのチームが共演します。クラシックとポップスの融合、オペレッタ『こうもり』ならではの魅力もたっぷりです。私、竹内&大野も司会、そして『こうもり』にも出演予定です。歌によって癒されて歌によって元気になってほしい!そんな想いを込めお届けします。「癒しと活力」「心の健康」今必要なものはこれですよ!みなさん!お待ちしてまーす!



小笠原優子さん



4月に、びわ湖ホール声楽アンサンブルの皆様と、フォレスタ女声メンバーが共演させていただける事になりました。今からとても、ワクワクしております。フォレスタ女声メンバーが全員で参加するのは、なんと今回が初めてですが、2つのグループのサウンドが重なり合って、色鮮やかなハーモニーになるのではと、楽しみです。楽しみといえば、私もメンバーも大好きな「琵琶湖周航の歌」。コンサートでもよく歌いますし、私たちのCDアルバムにも収録されています。この歌を、地元滋賀で歌えたら幸せだろうなと、期待が膨らんでおります。どうぞみなさま、4月の公演でお会いしましょう!

ラストラーダカンパニー 「サーカスの灯」

ラストラーダカンパニーは、当館初登場! 国内外で道化の技を学んだアーティストとパフォーマーのChang&LONTOが、真っ白な和紙のサーカステントで繰り広げる、おとぎ話のような舞台。言葉を使わない公演で、想像力が膨らみ、子どもから大人まで楽しめます。小中学生対象の身体表現ワークショップも行いますので、奮ってご参加ください!

◎「サーカスの灯」公演

日時 5月8日(日)①13:00開演 ②15:30開演 (2回公演)

会場 滋賀県立文化産業交流会館 小劇場

入場料 一般2,000円 青少年(25歳未満)1,000円
親子ペア2,500円 【全席指定】
※0歳から入場可 **チケット発売中**

プレイガイド 滋賀県立文化産業交流会館(窓口・オンライン)
びわ湖ホールチケットセンター(現金・窓口販売のみ)
ローソンチケット(Lコード:52158)

◎ラストラーダカンパニーによる身体表現ワークショップ

必要なのは、自分の身体だけ! 言葉に頼らずパントマイムでコミュニケーションしてみよう!

対象 小学生~中学生

参加費 無料(要事前申込み)

日時 4月10日(日)①11:00 ②14:00 (2回実施・各回15人ずつ)

会場 滋賀県立文化産業交流会館 練習室

申し込み 滋賀県立文化産業交流会館 ホームページ申込みフォーム



「地域創造大賞(総務大臣賞)」を受賞しました!



当館は、令和3年度「地域創造大賞(総務大臣賞)」を受賞しました。この賞は、(一財)地域創造が、地域における創造的で文化的な表現活動のための環境づくりに特に功績のあった公立文化施設を表彰するものです。当館が約10年にわたり伝統文化の普及に注力したことが主な受賞理由で、職員一同喜んでいきます。1月21日には、東京で表彰式が行われました。



令和4年度自主事業ラインアップ発表& 大阪音楽大学との連携・協力協定を締結

2月10日(木)に令和4年度自主事業のラインアップ発表を行いました。また、関西で唯一、邦楽専門分野のカリキュラムを有する大阪音楽大学と連携・協力協定を締結したことを報告しました。大阪音大と人材交流をはかり、双方が培ってきたノウハウを生かした古典芸能分野の自主制作および観客創造を進めていきたいと考えています。



報告 「アートマネジメント人材養成講座」を行いました(2/27(日))

当館では、ホール職員や舞台公演の企画・制作者、またアートマネジメントに関心のある方を対象に、毎年「アートマネジメント人材養成講座」を開催しています。今年は、「にっぽんの芸能」や「古典芸能への招待」などNHK古典芸能番組等のチーフ・プロデューサー佐々木治彦氏を招き、「古典芸能の魅力」を語っていただきました。その講演をヒントに、上方の古典芸能研究者の森西真弓氏と尺八演奏家の川崎貴久氏も加わり「古典芸能の現在と未来への展望」についてディスカッションしました。ここでしか聞けない貴重な話が沢山飛び出しました。参加者の声をご紹介します。

タイトル NHK古典芸能プロデューサーが語る 古典芸能の魅力

登壇者 佐々木治彦氏 NHK制作局 第5制作ユニット チーフ・プロデューサー
森西真弓氏 大阪樟蔭女子大学名誉教授、元『上方芸能』編集代表
川崎貴久氏 尺八演奏家、琴古流・普化尺八演奏 教授

アートマネジメント講座の参加者の声

- 古典芸能について、こんな真面目な話を聞いたのは初めて。目からウロコでした。
- 佐々木氏の講演の企画に関しての「切り口」の工夫、実演の「解説」と「イメージネーション」のバランスの兼ね合いなど、興味深く伺いました。
- 思いがけず川崎さんの尺八演奏を聴けて感動しました。音色の多様性にビックリ!今後、邦楽公演に足を運びたいと思います。
- 森西先生の司会はわかりやすく、他の方の魅力を引き出されていて楽しく拝聴しました。



森西真弓



佐々木治彦



川崎貴久

地域創造部情報

令和4年度 滋賀県アートコラボレーション事業

第4回びわ湖音楽祭 in 長浜

加藤登紀子をむかえ、琵琶湖周航の歌を次世代に歌いつぎ、琵琶湖環境保全と滋賀県への郷土愛を育むことを目的に、県民参加による音楽祭を開催します。

日時 6月12日(日) 16:00開演

会場 長浜文化芸術会館(長浜市大島町37)

入場料 一般4,000円(当日:5,000円) 25歳未満2,000円(当日:2,500円)
※全席自由席 ※未就学児入場不可 **4/16(土)チケット発売予定**

お問合わせ びわ湖音楽祭実行委員会 TEL.080-3841-4252(担当:小松)
メールアドレス:ongakusai100@gmail.com

プレイガイド びわ湖ホールチケットセンター(現金・窓口販売のみ)
びわ湖芸術文化財団オンラインチケット ほか



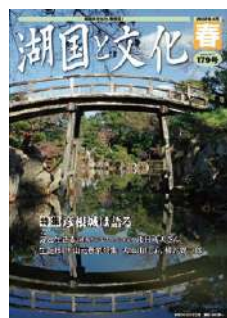
加藤登紀子



第1回びわ湖音楽祭 フィナーレより

季刊誌 湖国と文化 2022年 vol.179・春号 特集 彦根城は語る

世界遺産登録の行方が注目される彦根城。その魅力と実力、知っていますか? 東西の境、戦国と平和の境に生まれ、激動の400年を生きた、歴史を体現する稀有な存在です。彦根城は何を語っているのか、耳を澄ませてみませんか。また、もうひとつの特集で、生誕150年の山元春挙をとりあげます。近代日本画の第一線を担った大家・春挙の創作と滋賀とのかかわり、そして故郷・膳所の蘆花浅水荘で美の世界を自在に楽しむ姿。「二つの春挙」を美しいカラーでどうぞ。



〈販売価格〉660円 **4月1日発行予定**
〈取り扱い〉県内書店、びわ湖ホールシアターショップ など
〈お問合せ・購入申込〉びわ湖芸術文化財団 地域創造部
「湖国と文化」編集室(TEL:077-523-7146)